

平成13年 7月24日

<照会先>

環境省大臣官房廃棄物・リサイクル対策部

企画課 リサイクル推進室

平成12年度容器包装リサイクル法に基づく市町村の分別収集及び再商品化の実績について

<概要>

環境省では、都道府県を通じて、平成12年度において容器包装リサイクル法に基づき分別収集を実施した市町村の分別収集量、再商品化量等を調査した。

1. 平成12年度の実績と傾向

- ・平成12年度における実施状況をみると、市町村の分別収集計画が、平成12年度から新たなものとなったことから、分別収集に取り組む市町村数は大幅に増加しており、これに伴い分別収集量及び再商品化量は前年度に比べて着実に増加している。
- ・特に、ペットボトルの分別収集量は前年度比で約1.7倍と大幅に伸びている。厳密には生産量から分別収集量を差し引いた数量が即廃棄量を表すものではないが、両者の差をもって廃棄量の動向を推し測るならば、ペットボトルの生産量の伸びが鈍化傾向にある中、市町村における分別収集体制の整備が着実に進んだことにより、容器包装リサイクル法の施行後、初めて両者の差が前年度比で減少に転じた。
- ・紙製容器包装、プラスチック製容器包装及び段ボールは、平成12年4月から新たに対象品目として追加されたものである。紙製容器包装及びプラスチック製容器包装については、制度施行初年度であることもあり、市町村における分別収集の実績量は、分別収集計画量の約4割にとどまった。

2. 今後の見通しと課題

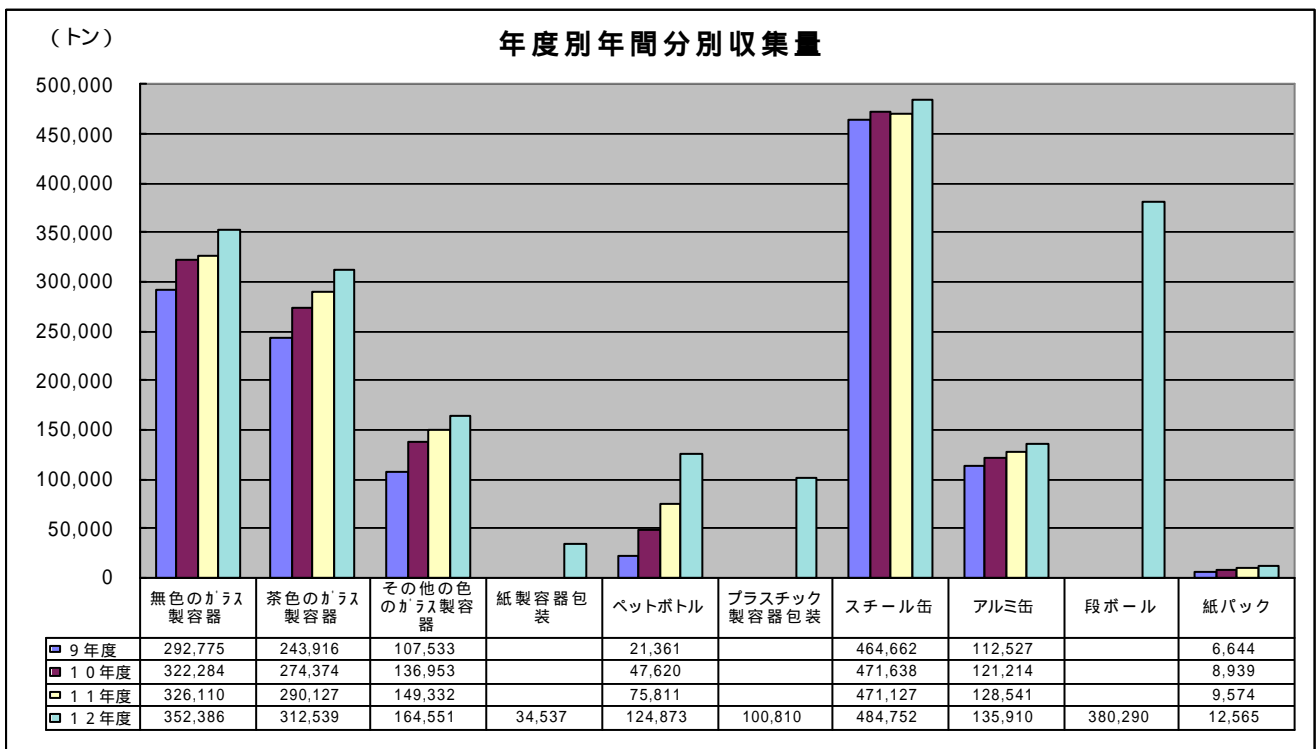
- ・平成13年度に容器包装リサイクル法に基づく分別収集を行う市町村は、引き続き増加する見込みであるため、全体の分別収集量はさらに増加するものと考えられる。
- ・ペットボトルに関しては、本年5月に再商品化計画等を改定し、再商品化の方法として新たにモノマー化によりペットボトルなどのポリエステル製品の原料を得る方法を追加したところである。このような再商品化方法の追加等により、市町村により分別収集されたものが確実に再商品化される体制の整備が進むことが期待される。
- ・紙製容器包装及びプラスチック製容器包装に関しては、平成13年4月から紙製容器包装及びプラスチック製容器包装について識別表示が義務づけられたこと等を踏まえ、市町村における分別収集計画に沿った分別収集の実施が図られるよう、その取り組みを一層促進する必要がある。

平成12年度の分別収集及び再商品化の実績並びに平成9年度以降分別収集を実施した品目の傾向は、以下のとおりである。

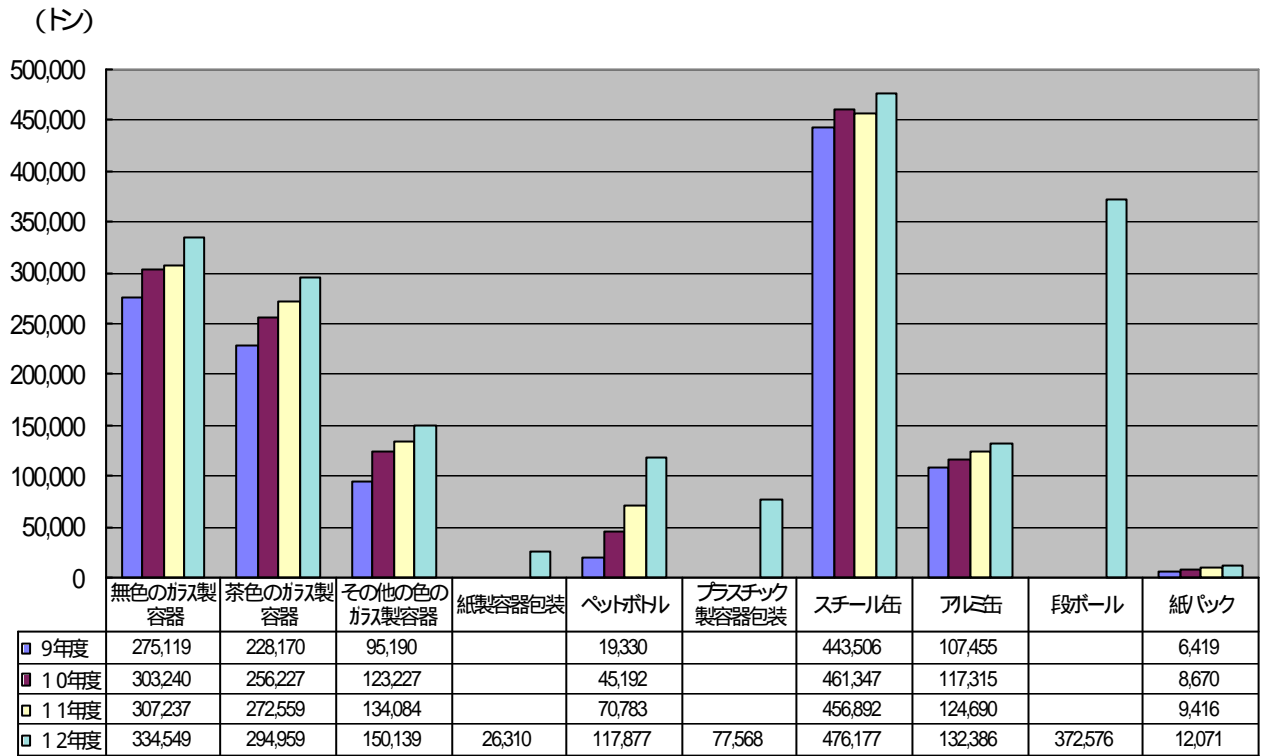
品目名	分別収集量		再商品化量	分別収集 実施市町村数	
	年間分別収集 計画量 (ト)	年間分別 収集量 (ト)	年間再商品化量 (ト)	実施 市町村数	全市町村に 対する実施率 (%)
無色の ガラス製容器	458,559	352,386 (1.08)	334,549 (1.09)	2,618 (1.31)	81.1
茶色の ガラス製容器	369,346	312,539 (1.08)	294,959 (1.08)	2,631 (1.32)	81.5
その他の色の ガラス製容器	180,459	164,551 (1.10)	150,139 (1.12)	2,566 (1.34)	79.5
紙製容器包装	86,724	34,537	26,310	343	10.6
ペットボトル	103,491	124,873 (1.65)	117,877 (1.67)	2,340 (1.93)	72.5
プラスチック 製容器包装	239,174	100,810	77,568	881	27.3
うち白色トレイ	8,277	3,039	2,499	612	19.0
スチール缶	576,461	484,752 (1.03)	476,177 (1.04)	3,065 (1.17)	94.9
アルミ缶	172,889	135,910 (1.06)	132,386 (1.06)	3,078 (1.16)	95.3
段ボール	434,888	380,290	372,576	1,728	53.5
紙パック	28,065	12,565 (1.31)	12,071 (1.28)	1,599 (1.36)	49.5
合 計	2,650,056	2,103,213	1,994,612	-	-

括弧内の数字は、前年度比

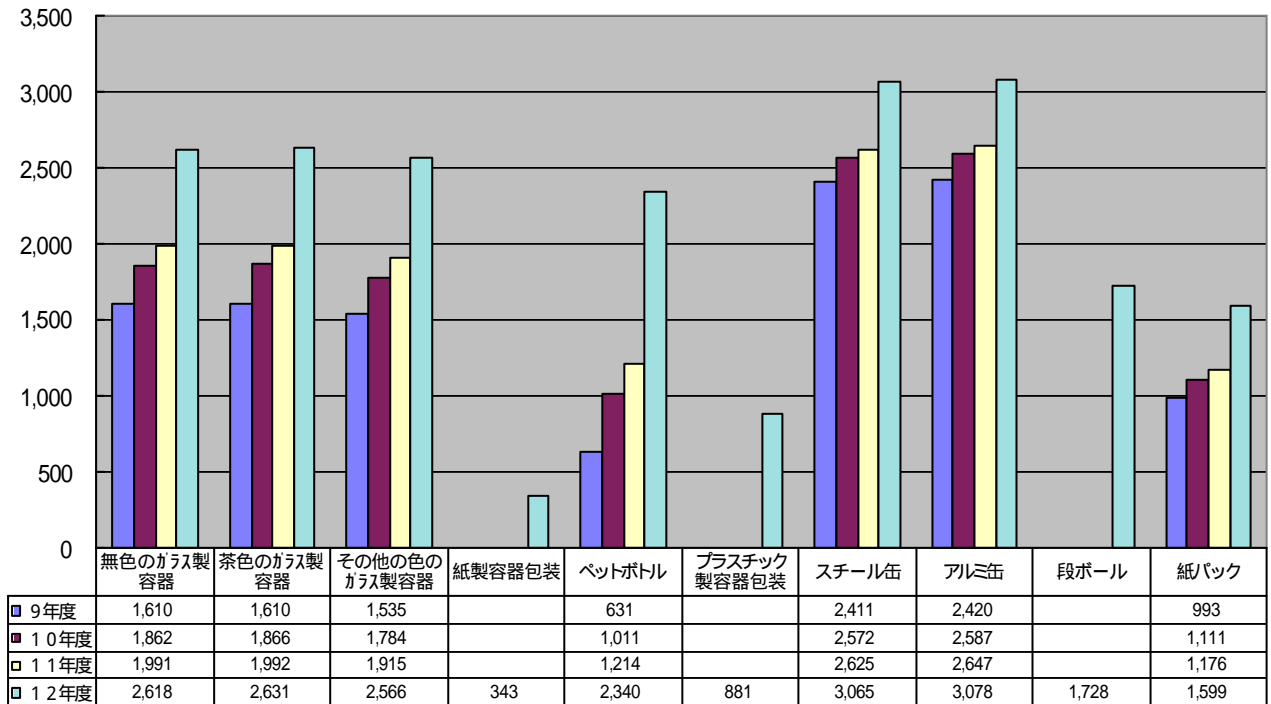
平成13年3月末現在の全市町村数は、3,229



年度別年間再商品化量



年度別分別収集実施市町村数



平成12年度における分別収集及び再商品化について

1. 対象品目

容器包装リサイクル法に基づく分別収集等は、平成9年4月からガラスびん、ペットボトル等を対象として施行されてから4年が経過し、平成12年4月から紙製容器包装、プラスチック製容器包装等を対象として追加し完全施行されてから1年が経過した。

分別収集及び再商品化の対象となる品目は、無色のガラス製容器、茶色のガラス製容器、その他の色のガラス製容器、ペットボトル、紙製容器包装、プラスチック製容器包装の6品目。

有償又は無償で引き取られるため分別収集のみの対象となる品目は、スチール缶、アルミ缶、飲料用紙パック、段ボールの4品目である。

2. 実施状況

品目名	年度	年度別年間 分別収集 計画量(ト)	年度別年間 分別収集量 (ト) [括弧内は前年度比]	年度別年間 再商品化量 (ト) 1	年度別年間 再商品化率	年度別分別収集 実施市町村数 [括弧内は前年度比]	年度別の分別収集 対象人口
							(万人) 4 [括弧内は人口カバー率]
無色の ガラス製容器	12	458,559	352,386 (1.08倍)	334,549	94.9%	2,618 (1.31倍)	11739 (92.6%)
	11	542,451	326,110 (1.01倍)	307,237	94.2%	1,991 (1.07倍)	10867 (86.3%)
	10	486,025	322,284 (1.10倍)	303,240	94.1%	1,862 (1.16倍)	10618 (84.6%)
	9	406,133	292,775 -	275,119	94.0%	1,610 -	9621 (76.8%)
茶色の ガラス製容器	12	369,346	312,539 (1.08倍)	294,959	94.4%	2,631 (1.32倍)	11746 (92.7%)
	11	369,894	290,127 (1.06倍)	272,559	93.9%	1,992 (1.07倍)	10868 (86.4%)
	10	358,012	274,374 (1.12倍)	256,227	93.4%	1,866 (1.16倍)	10623 (84.6%)
	9	299,536	243,916 -	228,170	93.5%	1,610 -	9649 (77.0%)
その他の色の ガラス製容器	12	180,459	164,551 (1.10倍)	150,139	91.2%	2,566 (1.34倍)	11550 (91.1%)
	11	155,603	149,332 (1.09倍)	134,084	89.8%	1,915 (1.07倍)	10557 (83.9%)
	10	140,443	136,953 (1.27倍)	123,227	90.0%	1,784 (1.16倍)	10289 (81.9%)
	9	118,536	107,533 -	95,190	88.5%	1,535 -	9283 (74.1%)
紙製容器包装	12	86,724	34,537 -	26,310	76.2%	343 -	1646 (13.0%)
ペットボトル	12	103,491	124,873 (1.65倍)	117,877	94.4%	2,340 (1.93倍)	11019 (86.9%)
	11	59,263	75,811 (1.59倍)	70,783	93.4%	1,214 (1.20倍)	8485 (67.4%)
	10	44,590	47,620 (2.23倍)	45,192	94.9%	1,011 (1.60倍)	7786 (62.0%)
	9	21,180	21,361 -	19,330	90.5%	631 -	5238 (41.8%)
プラスチック製容器包装 2	12	239,174	100,810 -	77,568	76.9%	881 -	3893 (30.7%)
うち白色トレイ	12	8,277	3,039 -	2,499	82.2%	3 612 -	1935 (15.3%)

1 「年間再商品化量」とは、再商品化計画に基づき再商品化を行う再商品化事業者に市町村が引き渡した量である。

2 「プラスチック製容器包装」とは、白色トレイを含むプラスチック製容器包装全体を示す。

3 白色トレイの実施市町村数は、白色トレイのみ分別収集している市町村数を示す。

4 全国の総人口は、平成12年4月1日時点で12,675万人。

品目名	年度	年度別年間 分別収集 計画量(ト)	年度別年間 分別収集量 (ト) [括弧内は前年度比]	年度別年間 再商品化量 (ト)	年度別年間 再商品化率	年度別分別収集 実施市町村数 [括弧内は前年度比]	年度別の分別収集 対象人口 (万人) [括弧内は人口カバー率]	
スチール缶	12	576,461	484,752 (1.03倍)	476,177	98.2%	3,065 (1.17倍)	12282	(96.9%)
	11	636,099	471,127 (1.00倍)	456,892	97.0%	2,625 (1.02倍)	11556	(91.8%)
	10	590,858	471,638 (1.02倍)	461,347	97.8%	2,572 (1.07倍)	11478	(91.4%)
	9	526,701	464,662 -	443,506	95.4%	2,411 -	10836	(86.4%)
アルミ缶	12	172,889	135,910 (1.06倍)	132,386	97.4%	3,078 (1.16倍)	12296	(97.0%)
	11	187,025	128,541 (1.06倍)	124,690	97.0%	2,647 (1.02倍)	11577	(92.0%)
	10	170,535	121,214 (1.08倍)	117,315	96.8%	2,587 (1.07倍)	11511	(91.7%)
	9	148,885	112,527 -	107,455	95.5%	2,420 -	10859	(86.7%)
段ボール	12	434,888	380,290 -	372,576	98.0%	1,728 -	7735	(61.0%)
紙パック	12	28,065	12,565 (1.31倍)	12,071	96.1%	1,599 (1.36倍)	8756	(69.1%)
	11	36,626	9,574 (1.07倍)	9,416	98.3%	1,176 (1.06倍)	6904	(54.9%)
	10	30,072	8,939 (1.35倍)	8,670	97.0%	1,111 (1.12倍)	6863	(54.7%)
	9	23,028	6,644 -	6,419	96.6%	993	5431	(43.4%)
合計	12	2,650,056	2,103,213 (1.45倍)	1,994,612	94.8%	-	-	-
	11	1,986,961	1,450,622 (1.05倍)	1,375,661	94.8%	-	-	-
	10	1,820,535	1,383,022 (1.11倍)	1,315,218	95.1%	-	-	-
	9	1,543,999	1,249,418 -	1,175,189	94.1%	-	-	-

3. 分別収集実績について

(1) 平成12年度における実施状況をみると、平成9年4月から施行された対象品目に関しては、容器包装リサイクル法に基づくリサイクルは、次のとおり確実に浸透しつつある。

5年を1期として3年ごとに見直すこととされている市町村の分別収集計画が、平成12年度から新たなものとなったこともあり、分別収集に取り組む市町村は大幅に増加しており、ガラスびんで約8割、スチール缶・アルミ缶で9割以上、ペットボトルで7割を超える市町村が取り組んでいる。

ペットボトルの生産量は、平成9年が219千トン、平成10年が282千トン、平成11年が332千トン、平成12年が362千トン（PETボトルリサイクル推進協議会調べ）であり、この生産量に対する分別収集量の比率（回収率）は、平成9年が9.8%、平成10年が16.9%、平成11年が22.8%、平成12年が34.5%と確実に増加している。厳密には生産量から分別収集量を差し引いた数量が即廃棄量を表すものではないが、両者の差をもって廃棄量の動向を推し測るならば、ペットボトルの生産量の伸びが鈍化傾向にある中、市町村における分別収集体制の整備が着実に進んだことにより、容器包装リサイクル法の施行後、初めて両者の差が前年度比で減少に転じた。（参考図参照）

飲料用紙パックの分別収集量についても、平成12年度において前年度比で3割増と顕著な伸びがみられ、分別収集対象人口もほぼ7割に達している。

- (2) 平成12年4月から対象品目となった紙製容器包装及びプラスチック製容器包装については、制度施行初年度であることもあり、市町村における分別収集計画量に対して分別収集の実績量は、分別収集計画の約4割にとどまっている。その理由としては、事業開始に当たって、市民への分別収集方法の周知や施設の整備に時間を要する等の事情により、本格的な取組みが年度途中からとなった自治体も少なくなかったことなどが考えられる。

4. 再商品化実績について

市町村において分別収集されたものが再商品化計画に基づき再商品化事業者に取り上げられた量（再商品化量）は、平成9年度からの対象品目に関しては前年度に比べいずれも増加している。

また、市町村の分別収集量に対する再商品化量の割合（再商品化率）は、平成9年度からの対象品目については、いずれも9割を超えており、平成12年度から対象となった紙製容器包装及びプラスチック製容器包装については8割弱となっている。

5. 分別収集・再商品化等の月別の状況

分別収集量(ト)

項目・品目名	無色のガラス製容器	茶色のガラス製容器	その他の色のガラス製容器	紙製容器包装	ペットボトル	プラスチック製容器包装	うち白色トレイ	スチール缶	アルミ缶	段ボール	紙パック
4月	27,502	24,270	12,905	1,744	8,123	5,376	280	38,723	9,656	25,594	1,067
5月	29,647	26,672	13,784	1,783	9,403	5,856	225	41,335	11,196	27,540	1,055
6月	28,943	26,058	13,739	1,535	9,886	5,866	301	40,728	11,439	25,794	912
7月	31,403	28,982	14,210	1,820	11,705	6,849	235	43,754	12,717	29,358	1,062
8月	33,246	31,437	14,020	2,786	14,105	8,389	236	46,643	14,759	30,274	1,012
9月	31,033	29,676	13,549	3,422	13,517	8,898	251	43,617	14,211	31,869	1,201
10月	28,537	26,783	12,592	3,279	11,688	9,713	257	39,506	11,548	30,445	1,076
11月	26,498	23,611	12,114	3,186	9,683	9,407	248	36,221	9,902	27,810	896
12月	29,837	25,248	14,309	4,055	9,284	10,418	275	40,292	10,114	35,849	1,016
1月	28,782	22,832	15,116	4,044	8,657	10,434	247	35,038	9,451	37,727	869
2月	26,100	21,116	12,796	3,079	8,244	9,167	241	33,421	8,843	34,468	910
3月	30,857	25,855	15,416	3,804	10,576	10,439	242	45,475	12,075	43,562	1,490
合計	352,386	312,539	164,551	34,537	124,873	100,810	3,039	484,752	135,910	380,290	12,565

四捨五入しているため、合計値が合わない場合がある。

再商品化量(ト)

項目・品目名	無色のガラス製容器	茶色のガラス製容器	その他の色のガラス製容器	紙製容器包装	ペットボトル	プラスチック製容器包装	うち白色トレイ	スチール缶	アルミ缶	段ボール	紙パック
4月	24,855	21,583	10,784	1,040	6,692	2,581	138	36,381	8,660	24,823	977
5月	27,675	24,769	12,202	1,089	8,819	3,498	164	39,918	10,530	26,288	904
6月	27,815	24,623	12,610	943	9,416	3,942	284	39,893	11,323	26,401	902
7月	29,848	27,305	12,830	1,265	10,897	4,848	203	42,917	12,168	28,826	1,033
8月	31,010	29,428	12,516	1,678	12,697	6,199	194	45,579	14,332	29,862	1,001
9月	29,545	27,878	12,119	2,752	12,777	6,909	210	42,991	13,911	31,365	1,190
10月	27,288	25,588	11,388	2,618	11,487	7,991	218	39,443	11,427	30,198	1,049
11月	25,301	22,356	11,207	2,846	9,495	7,894	218	35,965	9,878	27,364	883
12月	28,133	23,412	12,776	3,097	8,593	7,943	229	39,430	9,784	35,241	982
1月	27,615	22,007	14,135	3,338	8,306	8,978	194	34,985	9,094	37,361	796
2月	24,670	20,292	11,879	2,604	7,888	7,419	231	32,536	8,676	31,862	848
3月	30,794	25,717	15,692	3,041	10,809	9,366	216	46,140	12,603	42,985	1,506
合計	334,549	294,959	150,139	26,310	117,877	77,568	2,499	476,177	132,386	372,576	12,071

四捨五入しているため、合計値が合わない場合がある。

分別収集実施市町村数

項目・品目名	無色のガラス製容器	茶色のガラス製容器	その他の色のガラス製容器	紙製容器包装	ペットボトル	プラスチック製容器包装	うち白色PET	スチール缶	アルミ缶	段ボール	紙パック
4月	2,468	2,495	2,357	255	2,069	666	472	2,980	2,966	1,507	1,413
5月	2,528	2,542	2,417	266	2,130	729	511	3,009	3,001	1,566	1,484
6月	2,554	2,572	2,449	281	2,182	751	521	3,020	3,029	1,601	1,512
7月	2,561	2,578	2,479	291	2,212	781	545	3,032	3,042	1,624	1,531
8月	2,573	2,589	2,493	297	2,223	792	551	3,038	3,046	1,634	1,544
9月	2,585	2,597	2,504	306	2,241	813	559	3,046	3,053	1,654	1,557
10月	2,600	2,612	2,512	320	2,284	845	587	3,054	3,058	1,683	1,576
11月	2,607	2,619	2,517	327	2,295	852	588	3,058	3,061	1,687	1,585
12月	2,610	2,622	2,522	331	2,296	864	594	3,061	3,064	1,696	1,592
1月	2,612	2,625	2,561	336	2,316	864	596	3,061	3,070	1,700	1,546
2月	2,615	2,629	2,564	339	2,327	873	604	3,061	3,072	1,708	1,564
3月	2,618	2,631	2,566	343	2,340	881	612	3,065	3,078	1,728	1,599

6. まとめ

平成12年度は容器包装リサイクル法施行後4年目にあたるが、分別収集等の実施状況をみると、市町村の分別収集計画が、平成12年度から新たなものになったことから、分別収集に取り組む市町村数は大幅に増加しており、平成9年度から対象となっているペットボトル等の品目について、分別収集量及び再商品化量は前年度に比べていずれも増加しており、本制度は着実に浸透してきている。

ペットボトルに関しては、本年5月に再商品化計画等を改定し、再商品化の方法として新たにモノマー化により繊維やペットボトルなどのポリエステル製品の原料を得る方法を追加したところである。このような再商品化方法の追加等により、市町村により分別収集されたものが確実に再商品化される体制の整備が進むことが期待される。

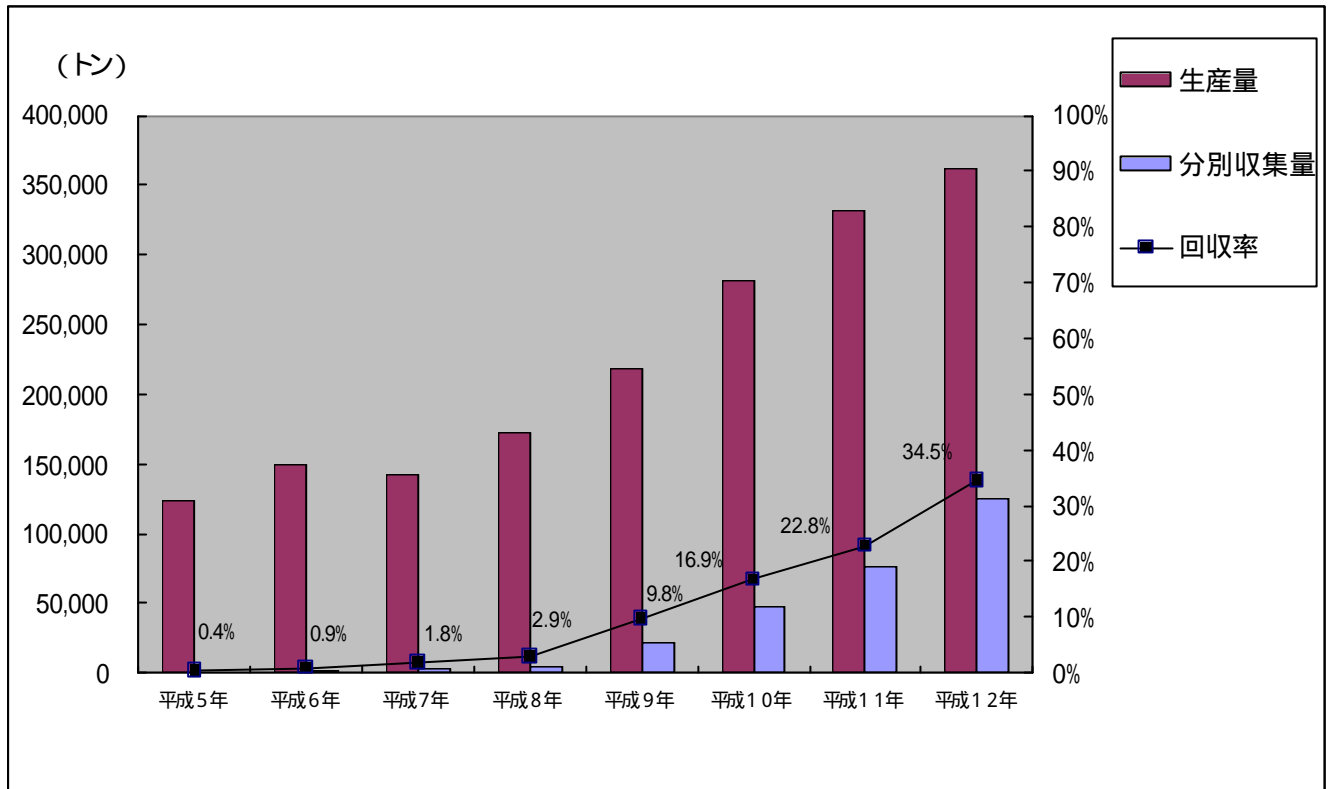
一方、紙製容器包装及びプラスチック製容器包装に関しては、平成12年度が制度施行初年度であることもあり、市町村における分別収集の実績量は分別収集計画量の約4割にとどまった。容器包装リサイクル法においては、市町村における分別収集計画と再商品化計画を整合させることが、その制度の円滑な運用を図る上で重要であり、市町村における分別収集計画に沿った分別収集の実施が図られるよう、その取り組みを一層促進する必要がある。

これに関連しては、平成13年4月から紙製容器包装及びプラスチック製容器包装を効率的に分別するための識別表示が義務付けられたところであるが、今後とも環境省としては、各容器包装の実情に合わせた分別収集の手引きを作成する等の情報提供やストックヤード等の施設整備に対する補助等により、引き続き市町村に対する支援に努めることとしている。

(参考1) 平成13年度の分別収集計画量及び実施市町村数

品目名	分別収集量(トン)		実施市町村数	
	平成12年度 実績量	平成13年度 計画量	平成12年度 実施数	平成13年度 実施予定数
無色のガラス製容器	352,386	483,879	2,618	2,866
茶色のガラス製容器	312,539	388,351	2,631	2,877
その他の色のガラス製 容器	164,551	189,620	2,566	2,826
紙製容器包装	34,537	120,308	343	960
ペットボトル	124,873	172,605	2,340	2,752
プラスチック製容器包装	100,810	389,272	881	1,595
(うち白色トレイ)	3,039	11,865	612	1,110
スチール缶	484,752	598,648	3,065	3,160
アルミ缶	135,910	181,111	3,078	3,169
段ボール	380,290	458,519	1,728	2,363
紙パック	12,565	31,514	1,599	2,290

(参考2-1) ペットボトルの生産量と回収量等の推移



(参考2-2) ペットボトルの生産量と分別収集量の差の推移

